

# 第4回太良町議会（臨時会第1回）

平成28年11月30日

議 案

平成28年第4回太良町議会（臨時会第1回）

会期（案）

会 期 平成28年11月30日 1日限り

平成28年第4回太良町議会（臨時会第1回）

議事日程

11月30日（水）

午前9時30分開議

| 日 程   | 件 名                                                |
|-------|----------------------------------------------------|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名について                                     |
| 日程第 2 | 会期の決定について                                          |
| 日程第 3 | 議案一括上程<br><br>町長提案 議案第60号～議案第62号<br><br>町長の提案理由の説明 |
| 日程第 4 | 議案第60号 太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例の一部を改正する条例の制定について    |
| 日程第 5 | 議案第61号 町長等の諸給与条例の一部を改正する条例の制定について                  |
| 日程第 6 | 議案第62号 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について               |

# 提 出 議 案 目 録

議案第 6.0 号 太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例の一部を改正する条例  
の制定について

議案第 6 1 号 町長等の諸給与条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 6 2 号 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

上記のとおり

平成 2 8 年 1 1 月 3 0 日

太良町長 岩 島 正 昭



議案第 6 0 号

太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例の一部を  
改正する条例の制定について

太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例の一部を改正する条例を  
別紙のとおり制定したいので、議会の議決を求める。

平成 2 8 年 1 1 月 3 0 日

太良町長 岩 島 正 昭

(提案理由)

太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例の一部を改正したいので、  
この案を提出する。

## 別紙

### 太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例の一部を 改正する条例（案）

第1条 太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例（昭和30年太良町条例第5号）の一部を次のように改正する。

第5条第2項中「100分の165」を「100分の175」に改める。

第2条 太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例の一部を次のように改正する。

第5条第2項中「100分の150」を「100分の155」に、「100分の175」を「100分の170」に改める。

#### 附 則

##### （施行期日）

- 1 この条例は、平成28年12月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成29年4月1日から施行する。

##### （期末手当の内払い）

- 2 第1条改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された期末手当は、改正後の条例の規定による期末手当の内払いとみなす。

議案第 6 1 号

町長等の諸給与条例の一部を改正する条例の制定について

町長等の諸給与条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定したいので、  
議会の議決を求める。

平成 2 8 年 1 1 月 3 0 日

太良町長 岩 島 正 昭

(提案理由)

町長等の諸給与条例の一部を改正したいので、この案を提出する。

## 別紙

### 町長等の諸給与条例の一部を改正する条例（案）

第1条 町長等の諸給与条例（昭和31年太良町条例第6号）の一部を次のように改正する。

第4条第3項中「100分の165」を「100分の175」に改める。

第2条 町長等の諸給与条例の一部を次のように改正する。

第4条第3項中「100分の150」を「100分の155」に、「100分の175」を「100分の170」に改める。

#### 附 則

##### （施行期日）

- 1 この条例は、平成28年12月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成29年4月1日から施行する。

##### （期末手当の内払い）

- 2 第1条改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された期末手当は、改正後の条例の規定による期末手当の内払いとみなす。

議案第 6 2 号

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定  
について

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を別紙のとおり制定したい  
ので、議会の議決を求める。

平成 2 8 年 1 1 月 3 0 日提出

太良町長 岩 島 正 昭

(提案理由)

佐賀県人事委員会勧告に基づき、職員の給与に関する条例等の一部を改正し  
たいので、この案を提出する。

## 別紙

### 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例（案）

（職員の給与に関する条例の一部改正）

第1条 職員の給与に関する条例（昭和30年太良町条例第7号）の一部を次のように改正する。

第18条第2項中「掲げる」を「定める」に改め、同項第1号中「100分の80」を「100分の90」に改め、同項第2号中「100分の37.5」を「100分の42.5」に改める。

附則第9項中「100分の80」を「100分の90」に改める。

別表第1を次のように改める。

|          |
|----------|
| 別表第1（別紙） |
|----------|

第2条 職員の給与に関する条例の一部を次のように改正する。

第8条第2項第2号中「及び孫」を削り、同項第5号を第6号とし、第4号を第5号とし、第3号を第4号とし、第2号の次に次の1号を加える。

（3）満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある孫

第8条第3項を次のように改める。

3 扶養手当の月額、は、扶養親族たる配偶者、父母等については1人につき6,500円、前項第2号に該当する扶養親族（以下「扶養親族たる子」という。）については1人につき10,000円とする。

第9条第1項中「一に該当する」を「いずれかに掲げる」に改め、「（新たに職員となった者に扶養親族がある場合又は職員に第1号に該当する事実が生じた場合において、その職員に配偶者がいないときは、その旨を含む。）」を削る。

第9条第1項第1号及び第2号中「としての」を「たる」に改め、同項第3号及び第4号を削る。

第9条第2項中「扶養親族がない職員に前項第1号に掲げる事実が生じた場合においては」を「職員に扶養親族で前項の規定による届出に係るものがない場合においてその職員に前項第1号に掲げる事実が生じたときは」に、「これらの日が月の初日であるときは」を「これらの日が月の初日であるときは、」に、「死亡した場合においては、」を「死亡した場合においては」に、「扶養親族で、」を「扶養親族で」に、「かかるもののすべて」を「係るものの全て」に、「至った場合においては、」を「至った場合においては」に、「終る」を「終わる」に、「届出がこれにかかる」を「届出が、これに



係る」に、「なされた」を「された」に改める。

第9条第3項を次のように改める。

- 3 扶養手当は、次の各号のいずれかに掲げる事実が生じた場合においては、その事実が生じた日の属する月の翌付（その日が月の初日であるときはその日の属する月）からその支給額を改定する。前項ただし書の規定は、第1号に掲げる事実が生じた場合における扶養手当の支給額の改定について準用する。

(1) 扶養手当を受けている職員に更に第1項第1号に掲げる事実が生じた場合

(2) 扶養手当を受けている職員の扶養親族で第1項の規定による届出に係るものの一部が扶養親族たる要件を欠くに至った場合

(3) 職員の扶養親族たる子で第1項の規定による届出に係るもののうち特定期間にある子でなかった者が特定期間にある子となった場合

第15条中「第3項」を「第4項」に改め、「乗じたもの」の次に「から勤務時間条例第9条に規定する祝日法による休日及び年末年始の休日に係る勤務時間を考慮して町長が定める時間を減じたもの」を加える。

第16条の2第3項第1号中「次に掲げる職員の区分に応じ、」を削り、「それぞれ次に定める額」を「12,000円を超えない範囲内において規則で定める額」に改める。

第18条第2項第1号中「100分の90」を「100分の85」に改め、同項第2号中「100分の42.5」を「100分の40」に改める。

(職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正)

第3条 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（平成26年太良町条例第25号）の一部を次のように改正する。

附則第5項第1号中「受けていた給料月額」の次に「（職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（平成28年太良町条例第 号）の施行の日において同条例附則第4項に規定する減額改定対象職員である者にあつては、当該給料月額に100分の99.935を乗じて得た額とし、その額に1円未満の端数を生じたときはこれを切り捨てた額とする。）」を加える。

## 附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成28年12月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成29年4月1日から施行する。

(平成28年12月に支給する期末手当に関する特例措置)

- 2 平成28年12月に支給する期末手当の額は、職員の給与に関する条例

(以下「給与条例」という。)第17条第2項(同条第3項の規定により読み替えて適用する場合を含む。)及び第4項から第6項まで(太良町職員の育児休業等に関する条例(平成4年太良町条例第1号)第14条の規定により読み替えて適用する場合を含む。)若しくは第19条第1項から第3項まで、第5項若しくは第6項若しくは附則第6項の規定にかかわらず、これらの規定により算定される期末手当の額(以下この項において「基準額」という。)から次に掲げる額の合計額(以下この項において「調整額」という。)に相当する額を減じた額とする。この場合において、調整額が基準額以上となるときは、期末手当は支給しない。

(1) 平成28年4月1日(同月2日から同年12月1日までの間に職員以外の者から職員(以下この号及び次号において「減額改定対象職員」という。)となった者(同年4月1日に減額改定対象職員であった者で任用の事情を考慮して規則で定めるものを除く。))にあつては、その減額改定対象職員となった日(当該日が2以上あるときは、当該日のうち規則で定める日))において減額改定対象職員が受けるべき給料の月額(給与条例附則第6項の規定により給与が減ぜられて支給される職員にあつては、同項の規定により減ぜられることとなる額を差し引いた額)の合計額に100分の0.065を乗じて得た額に、同月から第1条の規定の施行の日(以下この号において「第1条施行日」という。)の属する月の前月までの月数(同年4月1日から第1条施行日の前日までの期間において、在職しなかった期間、給料を支給されなかった期間、減額改定対象職員以外の職員であった期間その他の規則で定める期間がある職員にあつては、当該月数から当該期間を考慮して規則で定める月数を減じた月数)を乗じて得た額

(2) 平成28年6月1日において減額改定対象職員であった者(任用の事情を考慮して規則で定める者を除く。)に同月に支給された期末手当及び勤勉手当の合計額に100分の0.065を乗じて得た額

(平成30年3月31日までの間における扶養手当に関する特例)

3 平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間は、第2条の規定による改正後の給与条例(以下この条において「第2条改正後給与条例」という。)第8条第3項及び第9条の規定の適用については、同項中「扶養親族たる配偶者、父母等については1人につき6,500円、前項第2号に該当する扶養親族(以下「扶養親族たる子」という。))については1人につき10,000円」とあるのは「前項第1号に該当する扶養親族(以下「扶養親族たる配偶者」という。))については10,000円、同項第2号に該当する扶養親族(以下「扶養親族たる子」という。))については1人につき8,000円(職員



に配偶者が不在の場合にあっては、そのうち1人については10,000円）、同項第3号から第6号までのいずれかに該当する扶養親族（以下「扶養親族たる父母等」という。）については1人につき6,500円（職員に配偶者及び扶養親族たる子がない場合にあっては、そのうち1人については9,000円）」と、同条第1項中「その旨」とあるのは「その旨（新たに職員となった者に扶養親族がある場合又は職員に第1号に掲げる事実が生じた場合において、その職員に配偶者が不在ときは、その旨を含む。）」と、同項中「(2)扶養親族たる要件を欠くに至った者がある場合（扶養親族たる子又は前条第2項第3号若しくは第5号に該当する扶養親族が、満22歳に達した日以後の最初の3月31日の経過により、扶養親族たる要件を欠くに至った場合を除く。）」とあるのは「(2)扶養親族たる要件を欠くに至った者がある場合（扶養親族たる子又は前条第2項第3号若しくは第5号に該当する扶養親族が、満22歳に達した日以後の最初の3月31日の経過により、扶養親族たる要件を欠くに至った場合を除く。）(3)扶養親族たる子又は扶養親族たる父母等がある職員が配偶者のない職員となった場合（前号に該当する場合を除く。）(4)扶養親族たる子又は扶養親族たる父母等がある職員が配偶者を有するに至った場合（第1号に該当する場合を除く。）」と、同条第2項中「においては、その」とあるのは「又は扶養手当を受けている職員について第1項第3号若しくは第4号に掲げる事実が生じた場合においては、これらの」と、「その日が」とあるのは「これらの日が」と、「の改定」とあるのは「の改定（扶養親族たる子で第1項の規定による届出に係るものがある職員で配偶者のないものが扶養親族たる配偶者を有するに至った場合における当該扶養親族たる子に係る扶養手当の支給額の改定並びに扶養親族たる父母等で同項の規定による届出に係るものがある職員であって配偶者及び扶養親族たる子で同項の規定による届出に係るものがないものが扶養親族たる配偶者又は扶養親族たる子を有するに至った場合の当該扶養親族たる父母等に係る扶養手当の支給額の改定を除く。）、扶養手当を受けている職員のうち扶養親族たる子で第1項の規定による届出に係るものがある職員が配偶者のない職員となった場合における当該扶養親族たる子に係る扶養手当の支給額の改定及び扶養手当を受けている職員のうち扶養親族たる父母等で同項の規定による届出に係るものがある職員であって扶養親族たる子で同項の規定による届出に係るものがないものが配偶者のない職員となった場合における当該扶養親族たる父母等に係る扶養手当の支給額の改定」とする。

（規則への委任）

- 4 前2項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第1 (別紙)

別表第1 (第3条関係)  
行政職給料表

| 職務の級<br>号給 | 1級<br>給料月額 | 2級<br>給料月額 | 3級<br>給料月額 | 4級<br>給料月額 | 5級<br>給料月額 | 6級<br>給料月額 |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|            | 円          | 円          | 円          | 円          | 円          | 円          |
| 1          | 142,500    | 193,600    | 230,400    | 264,400    | 291,200    | 322,000    |
| 2          | 143,700    | 195,400    | 231,900    | 266,500    | 293,400    | 324,200    |
| 3          | 144,900    | 197,200    | 233,500    | 268,300    | 295,800    | 326,600    |
| 4          | 146,000    | 199,100    | 235,100    | 270,400    | 298,000    | 328,800    |
| 5          | 147,100    | 200,700    | 236,600    | 272,400    | 300,100    | 331,100    |
| 6          | 148,300    | 202,500    | 238,400    | 274,300    | 302,400    | 333,200    |
| 7          | 149,400    | 204,400    | 239,900    | 276,300    | 304,800    | 335,400    |
| 8          | 150,500    | 206,200    | 241,500    | 278,500    | 307,100    | 337,700    |
| 9          | 151,600    | 207,900    | 243,000    | 280,600    | 309,200    | 339,800    |
| 10         | 153,000    | 209,800    | 244,600    | 282,700    | 311,600    | 342,000    |
| 11         | 154,400    | 211,600    | 246,200    | 284,800    | 313,800    | 344,200    |
| 12         | 155,700    | 213,400    | 247,700    | 286,900    | 316,200    | 346,400    |
| 13         | 157,000    | 214,800    | 249,300    | 289,000    | 318,400    | 348,400    |
| 14         | 158,500    | 216,700    | 250,800    | 291,100    | 320,500    | 350,500    |
| 15         | 160,100    | 218,400    | 252,200    | 293,100    | 322,800    | 352,600    |
| 16         | 161,700    | 220,200    | 253,600    | 295,300    | 324,900    | 354,600    |
| 17         | 163,000    | 222,000    | 255,200    | 297,300    | 327,000    | 356,600    |
| 18         | 164,500    | 223,700    | 257,000    | 299,400    | 329,100    | 358,600    |
| 19         | 166,100    | 225,300    | 258,700    | 301,500    | 331,200    | 360,400    |
| 20         | 167,600    | 227,000    | 260,600    | 303,500    | 333,300    | 362,300    |
| 21         | 169,000    | 228,500    | 262,300    | 305,700    | 335,300    | 364,400    |
| 22         | 171,800    | 230,200    | 264,100    | 307,800    | 337,400    | 366,300    |
| 23         | 174,400    | 231,700    | 266,000    | 309,800    | 339,500    | 368,300    |
| 24         | 177,100    | 233,400    | 267,700    | 312,000    | 341,600    | 370,300    |
| 25         | 179,800    | 234,800    | 269,700    | 313,800    | 343,200    | 372,300    |
| 26         | 181,500    | 236,300    | 271,700    | 316,000    | 345,200    | 374,200    |
| 27         | 183,300    | 237,900    | 273,500    | 318,100    | 347,100    | 376,300    |
| 28         | 185,000    | 239,200    | 275,400    | 320,100    | 349,000    | 378,300    |
| 29         | 186,500    | 240,500    | 277,200    | 322,200    | 350,800    | 379,800    |
| 30         | 188,400    | 241,700    | 279,100    | 324,200    | 352,700    | 381,700    |
| 31         | 190,200    | 242,800    | 281,000    | 326,300    | 354,600    | 383,500    |
| 32         | 191,900    | 244,100    | 282,900    | 328,500    | 356,500    | 385,000    |
| 33         | 193,600    | 245,400    | 284,600    | 330,000    | 358,400    | 386,800    |
| 34         | 195,100    | 246,700    | 286,500    | 332,000    | 360,200    | 388,300    |
| 35         | 196,600    | 247,900    | 288,400    | 334,000    | 362,100    | 389,800    |
| 36         | 198,100    | 249,300    | 290,300    | 336,100    | 363,800    | 391,400    |
| 37         | 199,500    | 250,300    | 292,000    | 338,000    | 365,200    | 392,800    |
| 38         | 200,800    | 251,700    | 293,800    | 340,000    | 366,600    | 394,100    |
| 39         | 202,100    | 253,200    | 295,600    | 342,000    | 368,000    | 395,300    |
| 40         | 203,400    | 254,800    | 297,400    | 344,000    | 369,400    | 396,400    |
| 41         | 204,800    | 256,200    | 299,200    | 345,900    | 370,700    | 397,500    |
| 42         | 206,100    | 257,600    | 300,900    | 347,800    | 371,600    | 398,700    |
| 43         | 207,400    | 259,000    | 302,600    | 349,700    | 372,800    | 400,000    |
| 44         | 208,700    | 260,500    | 304,200    | 351,600    | 373,900    | 401,100    |
| 45         | 210,000    | 261,700    | 306,000    | 353,100    | 374,700    | 401,800    |
| 46         | 211,300    | 263,000    | 307,700    | 354,500    | 375,600    | 402,500    |
| 47         | 212,600    | 264,400    | 309,300    | 356,100    | 376,500    | 403,200    |



|     |          |          |          |          |          |          |
|-----|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 48  | 213, 900 | 265, 900 | 311, 100 | 357, 600 | 377, 500 | 403, 900 |
| 49  | 215, 000 | 267, 200 | 312, 300 | 359, 200 | 378, 400 | 404, 500 |
| 50  | 216, 200 | 268, 300 | 313, 800 | 360, 000 | 379, 200 | 405, 100 |
| 51  | 217, 200 | 269, 600 | 315, 300 | 361, 300 | 380, 000 | 405, 700 |
| 52  | 218, 300 | 270, 900 | 317, 000 | 362, 300 | 380, 800 | 406, 100 |
| 53  | 219, 400 | 272, 100 | 318, 600 | 363, 200 | 381, 500 | 406, 500 |
| 54  | 220, 400 | 273, 200 | 320, 200 | 364, 300 | 382, 200 | 406, 800 |
| 55  | 221, 400 | 274, 500 | 321, 900 | 365, 200 | 382, 900 | 407, 100 |
| 56  | 222, 400 | 275, 800 | 323, 400 | 366, 400 | 383, 700 | 407, 400 |
| 57  | 223, 100 | 277, 000 | 324, 900 | 367, 300 | 384, 200 | 407, 700 |
| 58  | 224, 000 | 278, 000 | 326, 100 | 368, 000 | 384, 700 | 408, 000 |
| 59  | 224, 900 | 279, 100 | 327, 400 | 368, 700 | 385, 300 | 408, 300 |
| 60  | 225, 800 | 280, 200 | 328, 600 | 369, 400 | 386, 000 | 408, 600 |
| 61  | 226, 600 | 281, 400 | 329, 300 | 369, 800 | 386, 400 | 408, 900 |
| 62  | 227, 600 | 282, 500 | 330, 200 | 370, 400 | 387, 100 | 409, 200 |
| 63  | 228, 500 | 283, 400 | 331, 000 | 371, 100 | 387, 700 | 409, 500 |
| 64  | 229, 400 | 284, 400 | 331, 800 | 371, 900 | 388, 300 | 409, 800 |
| 65  | 230, 100 | 285, 200 | 332, 800 | 372, 200 | 388, 800 | 410, 100 |
| 66  | 230, 900 | 286, 100 | 333, 200 | 372, 900 | 389, 400 | 410, 400 |
| 67  | 231, 800 | 286, 800 | 333, 900 | 373, 600 | 390, 000 | 410, 700 |
| 68  | 233, 000 | 287, 700 | 334, 700 | 374, 300 | 390, 600 | 411, 000 |
| 69  | 233, 800 | 288, 800 | 335, 500 | 374, 600 | 391, 000 | 411, 200 |
| 70  | 234, 500 | 289, 600 | 336, 200 | 375, 200 | 391, 500 | 411, 500 |
| 71  | 235, 200 | 290, 400 | 336, 900 | 375, 900 | 392, 000 | 411, 900 |
| 72  | 236, 000 | 291, 200 | 337, 600 | 376, 500 | 392, 600 | 412, 200 |
| 73  | 236, 800 | 292, 000 | 338, 100 | 376, 800 | 392, 900 | 412, 400 |
| 74  | 237, 500 | 292, 500 | 338, 800 | 377, 500 | 393, 300 | 412, 700 |
| 75  | 238, 300 | 292, 900 | 339, 300 | 378, 200 | 393, 700 | 413, 000 |
| 76  | 239, 000 | 293, 400 | 339, 900 | 378, 800 | 394, 200 | 413, 200 |
| 77  | 239, 700 | 293, 600 | 340, 200 | 379, 200 | 394, 500 | 413, 400 |
| 78  | 240, 500 | 294, 000 | 340, 700 | 379, 700 | 394, 800 |          |
| 79  | 241, 300 | 294, 200 | 341, 100 | 380, 300 | 395, 100 |          |
| 80  | 242, 100 | 294, 600 | 341, 600 | 380, 800 | 395, 400 |          |
| 81  | 242, 800 | 294, 800 | 342, 000 | 381, 300 | 395, 600 |          |
| 82  | 243, 600 | 295, 000 | 342, 500 | 381, 900 | 395, 900 |          |
| 83  | 244, 300 | 295, 400 | 343, 000 | 382, 400 | 396, 200 |          |
| 84  | 245, 000 | 295, 700 | 343, 500 | 382, 700 | 396, 400 |          |
| 85  | 245, 700 | 296, 000 | 343, 800 | 383, 200 | 396, 600 |          |
| 86  | 246, 400 | 296, 300 | 344, 300 | 383, 700 | 396, 900 |          |
| 87  | 247, 100 | 296, 600 | 344, 800 | 384, 100 | 397, 200 |          |
| 88  | 247, 800 | 297, 000 | 345, 200 | 384, 400 | 397, 400 |          |
| 89  | 248, 500 | 297, 300 | 345, 500 | 384, 800 | 397, 600 |          |
| 90  | 249, 100 | 297, 700 | 345, 900 | 385, 300 | 397, 900 |          |
| 91  | 249, 600 | 298, 000 | 346, 400 | 385, 700 | 398, 200 |          |
| 92  | 250, 100 | 298, 400 | 346, 800 | 386, 100 | 398, 400 |          |
| 93  | 250, 400 | 298, 500 | 347, 000 | 386, 400 | 398, 600 |          |
| 94  |          | 298, 700 | 347, 400 | 386, 900 |          |          |
| 95  |          | 299, 200 | 347, 900 | 387, 300 |          |          |
| 96  |          | 299, 600 | 348, 300 | 387, 700 |          |          |
| 97  |          | 299, 800 | 348, 400 | 388, 000 |          |          |
| 98  |          | 300, 100 | 348, 900 | 388, 600 |          |          |
| 99  |          | 300, 500 | 349, 300 | 389, 000 |          |          |
| 100 |          | 300, 900 | 349, 700 | 389, 400 |          |          |
| 101 |          | 301, 100 | 350, 000 | 389, 700 |          |          |

|       |         |         |         |         |         |         |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 102   |         | 301,400 | 350,400 |         |         |         |
| 103   |         | 301,800 | 350,800 |         |         |         |
| 104   |         | 302,100 | 351,200 |         |         |         |
| 105   |         | 302,300 | 351,700 |         |         |         |
| 106   |         | 302,600 | 352,100 |         |         |         |
| 107   |         | 303,000 | 352,500 |         |         |         |
| 108   |         | 303,300 | 352,900 |         |         |         |
| 109   |         | 303,500 | 353,400 |         |         |         |
| 110   |         | 303,900 | 353,800 |         |         |         |
| 111   |         | 304,300 | 354,100 |         |         |         |
| 112   |         | 304,600 | 354,400 |         |         |         |
| 113   |         | 304,800 | 354,900 |         |         |         |
| 114   |         | 305,100 |         |         |         |         |
| 115   |         | 305,400 |         |         |         |         |
| 116   |         | 305,800 |         |         |         |         |
| 117   |         | 306,000 |         |         |         |         |
| 118   |         | 306,200 |         |         |         |         |
| 119   |         | 306,500 |         |         |         |         |
| 120   |         | 306,800 |         |         |         |         |
| 121   |         | 307,200 |         |         |         |         |
| 122   |         | 307,400 |         |         |         |         |
| 123   |         | 307,700 |         |         |         |         |
| 124   |         | 308,000 |         |         |         |         |
| 125   |         | 308,300 |         |         |         |         |
| 再任用職員 | 186,800 | 214,400 | 258,500 | 278,200 | 293,600 | 318,800 |

備考 この表は、他の給料表の適用を受けない全ての職員に適用する。

太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例新旧対照表

第1条関係

| 現 行                                                                                                                                                                                                                              | 改 正 後 (案)                                                                                                                                                                                                                        |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(期末手当)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 期末手当の額は、一般職の職員の例による。この場合において、職員の給与に関する条例(昭和30年太良町条例第7号)第17条第2項中「100分の122.5」とあるのは「100分の150」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の165</u>」とし、期末手当基礎額は議員報酬月額に当該議員報酬月額に100分の15を乗じて得た額を加算した額とする。</p> <p>3 略</p> | <p>(期末手当)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 期末手当の額は、一般職の職員の例による。この場合において、職員の給与に関する条例(昭和30年太良町条例第7号)第17条第2項中「100分の122.5」とあるのは「100分の150」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の175</u>」とし、期末手当基礎額は議員報酬月額に当該議員報酬月額に100分の15を乗じて得た額を加算した額とする。</p> <p>3 略</p> |

第2条関係

| 現 行                                                                                                                                                                                                                                     | 改 正 後 (案)                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(期末手当)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 期末手当の額は、一般職の職員の例による。この場合において、職員の給与に関する条例(昭和30年太良町条例第7号)第17条第2項中「100分の122.5」とあるのは「<u>100分の150</u>」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の175</u>」とし、期末手当基礎額は議員報酬月額に当該議員報酬月額に100分の15を乗じて得た額を加算した額とする。</p> <p>3 略</p> | <p>(期末手当)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 期末手当の額は、一般職の職員の例による。この場合において、職員の給与に関する条例(昭和30年太良町条例第7号)第17条第2項中「100分の122.5」とあるのは「<u>100分の155</u>」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の170</u>」とし、期末手当基礎額は議員報酬月額に当該議員報酬月額に100分の15を乗じて得た額を加算した額とする。</p> <p>3 略</p> |



町長等の諸給与条例新旧対照表

第1条関係

| 現 行                                                                                                                                                                                                                      | 改 正 後 (案)                                                                                                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(諸手当)</p> <p>第4条 1～2 略</p> <p>3 期末手当の額は、給料月額に、給与条例第17条第2項に規定する一定の割合を乗じて得た額とする。この場合において、給与条例第17条第2項中「100分の122.5」とあるのは「100分の150」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の165</u>」とし、期末手当基礎額は給料月額に当該給料月額に100分の15を乗じて得た額を加算した額とする。</p> | <p>(諸手当)</p> <p>第4条 1～2 略</p> <p>3 期末手当の額は、給料月額に、給与条例第17条第2項に規定する一定の割合を乗じて得た額とする。この場合において、給与条例第17条第2項中「100分の122.5」とあるのは「100分の150」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の175</u>」とし、期末手当基礎額は給料月額に当該給料月額に100分の15を乗じて得た額を加算した額とする。</p> |

第2条関係

| 現 行                                                                                                                                                                                                                             | 改 正 後 (案)                                                                                                                                                                                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(諸手当)</p> <p>第4条 1～2 略</p> <p>3 期末手当の額は、給料月額に、給与条例第17条第2項に規定する一定の割合を乗じて得た額とする。この場合において、給与条例第17条第2項中「100分の122.5」とあるのは「<u>100分の150</u>」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の175</u>」とし、期末手当基礎額は給料月額に当該給料月額に100分の15を乗じて得た額を加算した額とする。</p> | <p>(諸手当)</p> <p>第4条 1～2 略</p> <p>3 期末手当の額は、給料月額に、給与条例第17条第2項に規定する一定の割合を乗じて得た額とする。この場合において、給与条例第17条第2項中「100分の122.5」とあるのは「<u>100分の155</u>」と、「100分の137.5」とあるのは「<u>100分の170</u>」とし、期末手当基礎額は給料月額に当該給料月額に100分の15を乗じて得た額を加算した額とする。</p> |

職員の給与に関する条例等新旧対照表

第1条関係

| 現 行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 改 正 後 (案)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(勤勉手当)</p> <p>第18条 略</p> <p>2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が規則で定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、その者に所属する次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に<u>掲げる額</u>を超えてはならない。</p> <p>(1) 前項の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在(退職し、若しくは失職し、又は死亡した職員にあつては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日現在。次項及び附則第6項第3号において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額を加算した額に<u>100分の80</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前項の職員のうち再任用職員 当該再任用職員の勤勉手当基礎額に<u>100分の37.5</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>3～5 略</p> <p>附 則</p> <p>1～8 略</p> <p>9 附則第6項の規定が適用される間、第18条第2項に定める額は、同項の規定にかかわらず、同項の規定により算出した額から、附則第6項の規定により給与が減ぜられて支給されるものの勤勉手当減額対象額に100分の1.125を乗じて得た額(最低号給に達しない場合にあつては、勤勉</p> | <p>(勤勉手当)</p> <p>第18条 略</p> <p>2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が規則で定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、その者に所属する次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に<u>定める額</u>を超えてはならない。</p> <p>(1) 前項の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在(退職し、若しくは失職し、又は死亡した職員にあつては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日現在。次項及び附則第6項第3号において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額を加算した額に<u>100分の90</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>(2) 前項の職員のうち再任用職員 当該再任用職員の勤勉手当基礎額に<u>100分の42.5</u>を乗じて得た額の総額</p> <p>3～5 略</p> <p>附 則</p> <p>1～8 略</p> <p>9 附則第6項の規定が適用される間、第18条第2項に定める額は、同項の規定にかかわらず、同項の規定により算出した額から、附則第6項の規定により給与が減ぜられて支給されるものの勤勉手当減額対象額に100分の1.125を乗じて得た額(最低号給に達しない場合にあつては、勤勉</p> |

手当減額基礎額に100分の80を乗じて得た額)の総額に相当する額を減じた額とする。

手当減額基礎額に100分の90を乗じて得た額)の総額に相当する額を減じた額とする。

別表第1を次のように改める。



## 第2条関係

| 現 行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 改 正 後 (案)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(扶養手当)</p> <p>第8条 扶養手当は扶養親族のある職員に対して支給する。</p> <p>2 前項の扶養親族とは、次に掲げる者で、他に生計のみちがなく、主として其の職員の扶養を受けているものをいう。</p> <p>(1) 配偶者(届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。)</p> <p>(2) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子及び孫</p> <p>(3) 満60歳以上の父母及び祖父母</p> <p>(4) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある弟妹</p> <p>(5) 重度心身障害者</p> <p>3 扶養手当の月額、前項第1号に掲げる扶養親族については、13,000円、同項第2号から第5号までに掲げる扶養親族(次条において「扶養親族たる子、父母等」という。)については1人につき6,500円(職員に配偶者がいない場合にあっては、そのうち1人について11,000円)とする。</p> <p>4 略</p> <p>第9条 新たに職員となった者に扶養親族がある場合又は職員に次の各号の<u>一</u>に該当する 事実が生じた場合においては、その職員は、直ちにその旨(新たに職員となった者に扶養親族がある場合又は職員に第1号に該当する事実が生じた場合において、その職員に配偶者がいないときは、その旨を含む。)を任命権者に届け出なければならない。</p> <p>(1) 新たに扶養親族<u>としての</u>要件を具備するに至った者がある場合</p> | <p>(扶養手当)</p> <p>第8条 扶養手当は扶養親族のある職員に対して支給する。</p> <p>2 前項の扶養親族とは、次に掲げる者で、他に生計のみちがなく、主として其の職員の扶養を受けているものをいう。</p> <p>(1) 配偶者(届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。)</p> <p>(2) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子_____</p> <p>(3) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある孫</p> <p>(4) 満60歳以上の父母及び祖父母</p> <p>(5) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある弟妹</p> <p>(6) 重度心身障害者</p> <p>3 扶養手当の月額、扶養親族たる配偶者、父母等については1人につき6,500円、前項第2号に該当する扶養親族(以下「扶養親族たる子」という。)については1人につき10,000円とする。</p> <p>4 略</p> <p>第9条 新たに職員となった者に扶養親族がある場合又は職員に次の各号の<u>いずれかに掲げる</u>事実が生じた場合においては、その職員は、直ちにその旨_____</p> <p>_____を任命権者に届け出なければならない。</p> <p>(1) 新たに扶養親族<u>たる</u> 要件を具備するに至った者がある場合</p> |



(2) 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある場合(前条第2項第2号又は第4号に該当する扶養親族が、満22歳に達した日以後の最初の3月31日の経過により、扶養親族たる要件を欠くに至った場合を除く。)

(3) 扶養親族たる子、父母等がある職員が配偶者のない職員となった場合(前号に該当する場合を除く。)

(4) 扶養親族たる子、父母等がある職員が配偶者を有するに至った場合(第1号に該当する場合を除く。)

2 扶養手当の支給は、新たに職員となった者に扶養親族がある場合においてはその者が職員となった日、扶養親族がない職員に前項第1号に掲げる事実が生じた場合においては

その事実が生じた日の属する月の翌月(これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月)から開始し、扶養手当を受けている職員が離職し、又は死亡した場合においては、それぞれその者が離職し、又は死亡した日、扶養手当を受けている職員の扶養親族で、同項の規定による届出にかかるもののすべてが扶養親族たる要件を欠くに至った場合においては、その事実が生じた日の属する月(これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月)をもって終る。ただし、扶養手当の支給の開始については、同項の規定による届出が、これにかかる事実の生じた日から15日を経過した後になされたときは、その届出を受理した日の属する月の翌月(その日が月の初日であるときは、その日の属する月)から行うものとする。

3 扶養手当は、これを受けている職員に更に第1項第1号に掲げる事実が生じた場合、扶養手当を受けている職員の扶養親族で、同項の規定による届出にかかるものの一部が扶養親族たる要件を欠くに至った場合、扶養手当を受けている職員について同項第3号若しくは第4号に掲

(2) 扶養親族たる 要件を欠くに至った者がある場合(前条第2項第2号又は第4号に該当する扶養親族が、満22歳に達した日以後の最初の3月31日の経過により、扶養親族たる要件を欠くに至った場合を除く。)

2 扶養手当の支給は、新たに職員となった者に扶養親族がある場合においてはその者が職員となった日、職員に扶養親族で前項の規定による届出に係るものがない場合においてその職員に前項第1号に掲げる事実が生じたときはその事実が生じた日の属する月の翌月(これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月)から開始し、扶養手当を受けている職員が離職し、又は死亡した場合においては、それぞれその者が離職し、又は死亡した日、扶養手当を受けている職員の扶養親族で、同項の規定による届出に係るものの全て が扶養親族たる要件を欠くに至った場合においては、その事実が生じた日の属する月(これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月)をもって終る。ただし、扶養手当の支給の開始については、同項の規定による届出が、これに係る 事実の生じた日から15日を経過した後になされたときは、その届出を受理した日の属する月の翌月(その日が月の初日であるときは、その日の属する月)から行うものとする。

3 扶養手当は、次の各号のいずれかに掲げる事実が生じた場合においては、その事実が生じた日の属する月の翌月(その日が月の初日であるときはその日の属する月)からその支給額を改定する。前項ただし書の規定は、第1号に掲げる事実が生じた場合における扶養手当の支給額の

げる事実が生じた場合又は職員の扶養親族たる子で同項の規定による届出に係るもののうち特定期間にある子でなかった者が特定期間にある子となった場合においては、これらの事実が生じた日の属する月の翌月(これらの日が月の初日であるときはその日の属する月)からその支給額を改定する。前項ただし書の規定は、扶養手当を受けている職員に更に第1項第1号に掲げる事実が生じた場合における扶養手当の支給額の改定(扶養親族たる子、父母等で同項の規定による届出に係るものがある職員で、扶養親族たる配偶者のないものが扶養親族たる配偶者を有するに至った場合における当該扶養親族たる子、父母等に係る扶養手当の支給額の改定を除く。)及び扶養手当を受けている職員のうち、扶養親族たる子、父母等で、同項の規定による届出に係るものがある職員について当該職員の配偶者が扶養親族たる要件を欠くに至った場合又は同項第3号に掲げる事実が生じた場合における当該扶養親族たる子、父母等に係る扶養手当の支給額の改定について準用する。

(勤務1時間当たりの給与額の算出)

第15条 第11条から第14条までに規定する勤務1時間当たりの給与額は、給料の月額に12を乗じ、その額を勤務時間条例第2条第1項から第3項までの規定による1週間当たりの勤務時間に52を乗じたもの

\_\_\_\_\_で除して得た額とする。

(管理職員特別勤務手当)

第16条の2 略

2 略

3 管理職特別職員手当の額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

改定について準用する。

(1) 扶養手当を受けている職員に更に第1項第1号に掲げる事実が生じた場合

(2) 扶養手当を受けている職員の扶養親族で第1項の規定による届出に係るものの一部が扶養親族たる要件を欠くに至った場合

(3) 職員の扶養親族たる子で第1項の規定による届出に係るもののうち特定期間にある子でなかった者が特定期間にある子となった場合

(勤務1時間当たりの給与額の算出)

第15条 第11条から第14条までに規定する勤務1時間当たりの給与額は、給料の月額に12を乗じ、その額を勤務時間条例第2条第1項から第4項までの規定による1週間当たりの勤務時間に52を乗じたものから勤務時間条例第9条に規定する祝日法による休日及び年末年始の休日に係る勤務時間を考慮して町長が定める時間を減じたもので除して得た額とする。

(管理職員特別勤務手当)

第16条の2 略

2 略

3 管理職特別職員手当の額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。



(1) 第1項に規定する場合 次に掲げる職員の区分に応じ、同項の勤務1回につき、それぞれ次に定める額 (当該勤務に従事する時間等を考慮して規則で定める勤務をした職員にあっては、その額に100分の150を乗じて得た額)

(2) 略

4 略

(勤勉手当)

第18条 略

2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が規則で定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、その者に所属する次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に定める額を超えてはならない。

(1) 前項の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在(退職し、若しくは失職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日現在。次項及び附則第6項第3号において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額を加算した額に100分の90を乗じて得た額の総額

(2) 前項の職員のうち再任用職員 当該再任用職員の勤勉手当基礎額に100分の42.5を乗じて得た額の総額

3～5 略

(1) 第1項に規定する場合 \_\_\_\_\_同項の勤務1回につき、12,000円を超えない範囲内において規則で定める額(当該勤務に従事する時間等を考慮して規則で定める勤務をした職員にあっては、その額に100分の150を乗じて得た額)

(2) 略

4 略

(勤勉手当)

第18条 略

2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が規則で定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、その者に所属する次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、それぞれ当該各号に掲げる額を超えてはならない。

(1) 前項の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれその基準日現在(退職し、若しくは失職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日現在。次項及び附則第6項第3号において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額を加算した額に100分の85を乗じて得た額の総額

(2) 前項の職員のうち再任用職員 当該再任用職員の勤勉手当基礎額に100分の40を乗じて得た額の総額

3～5 略

### 第3条関係

| 現 行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 改 正 後 (案)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>附 則</p> <p>1～4 略</p> <p>(給料の切替えに伴う経過措置)</p> <p>5 給料の切替えに伴う経過措置については、次の各号に掲げるとおりとする。</p> <p>(1) 切替日の前日から引き続き同一の給料表の適用を受ける職員で、その者の受ける給料月額が同日において受けていた給料月額_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____に達しないこととなるもの(規則で定める職員を除く。)</p> <p>には、平成29年3月31日までの間、給料月額のほか、その差額に相当する額(給与条例附則第6項の規定により給与が減ぜられて支給される職員にあっては、当該額に100分の98.5を乗じて得た額)を給料として支給する。</p> <p>(2)～(4)</p> <p>6～8 略</p> | <p>附 則</p> <p>1～4 略</p> <p>(給料の切替えに伴う経過措置)</p> <p>5 給料の切替えに伴う経過措置については、次の各号に掲げるとおりとする。</p> <p>(1) 切替日の前日から引き続き同一の給料表の適用を受ける職員で、その者の受ける給料月額が同日において受けていた給料月額(職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(平成28年太良町条例第号)の施行の日において同条例附則第4項に規定する減額改定対象職員である者にあっては、当該給料月額に100分の99.935を乗じて得た額とし、その額に1円未満の端数を生じたときはこれを切り捨てた額とする。)に達しないこととなるもの(規則で定める職員を除く。)</p> <p>には、平成29年3月31日までの間、給料月額のほか、その差額に相当する額(給与条例附則第6項の規定により給与が減ぜられて支給される職員にあっては、当該額に100分の98.5を乗じて得た額)を給料として支給する。</p> <p>(2)～(4) 略</p> <p>6～8 略</p> |